

皆様 こんにちは 毎日ご苦労さまです。

今年度の安全衛生協議会会長を務めることになりました、有限会社石信工業の石塚信之です。

日頃は協議会活動に御協力を賜^{たまわ}り誠に有難うございます。

さて、皆さんは挨拶をちゃんとしていますか？そんなこと小学生じゃあるまいし、と思ってみえるでしょうが、なかなか正しい挨拶が出来ている人は少ないのです。シドニーオリンピックで高橋尚子さんを金メダルに導^{みちび}いた小出監督が、「挨拶といっても、黙礼^{もくれい}だけの挨拶では意味がない。ちゃんと顔を上げてはっきりと挨拶^{かんじん}することが肝心なのだ」と雑誌のインタビューで仰^{おっしゃ}言っていました。

「おはようございます」が「はよっす」、「こんにちは」が「ちいーっす」、「お疲れさま」が「・・・つかれっす」、「有難うございます」が「あぎーっす」など、こんな風には言っていないませんか？

人生では人が大切、人と出会うことで色々なことを学んだりお世話になったり助けられながら生きています。人の力を【人脈^{じんみゃく}】とも言います。人生ではこの人脈がとても大事なことです。仕事で分からないことや困ったことがあった時に自分に協力してくれたり助けてくれたりする人が人脈です。

その人脈をつくる始まりが「挨拶」なのです。挨拶は会話と違い、言葉で相手にこちらの意志を伝えることです。短い言葉だからこそ、その人の姿勢や心があるまま表れるのです。だから心のこもった「挨拶」が出来る人は第一印象で好感を持ってもらうことが出来ます。すると、相手も気持ちがいいから話し掛けてくれたりして人同士の関係がはじまります。もし逆に「挨拶」がちゃんと出来なければ、印象が悪くレッテルを貼られてしまう。もう、あんな印象の悪い人とは付き合うのは止めようなどと、社員たった1人の印象で会社のイメージを大きく左右してしまうかもしれません。

面倒だとか、恥ずかしいとか、そういった感情を持つことが、そもそも恥ずかしいのだということを理解してください。一人一人のちょっとした心がけが、職場環境や人間関係の向上こうじょう つなに繋がります。

それに挨拶にはコミュニケーションという意味だけでなく、相手の今日の調子を知ることも出来るというメリットもあります。同僚や仲間の仕事の成果せいりょうや、今日の体調などを知ることができれば、今日の仕事内容を決めるときのサポートにもなり、リスクアセスメントを行なうことでミスなどを防ふせげる可能性が高くなるでしょう。

明るいいいさつは一生の財産です。

さて、異常気象により5月25日～31日の1週間で、熱中症で病院へ搬送はんそうされた人が1,200人もいました。これから夏本番、高温多湿こうおんたしつという厳しい作業さぎょう環境下かんきょうかにあって、集中力の低下により労働災害が起こりやすくなります。

こまめに水分を取って体調が悪いなら躊躇ちゅうちよせずに同僚や職長に声を掛け休憩を取りましょう。健康管理を徹底し無事故無災害で頑張りましょう！

ご安全に！